



企画シナリオ作成の要因フローマップ (商店街リーダー塾 Version)

<頭の中を整理して、絵を描いてみよう！>

作成日 2012.7.7

更新日 2013.6.6

氏名 中山 司

商店街イベント遂行から学び修得するポータルスキル (マネジメントスキル)

人間関係形成能力→自己理解力・コミュニケーション力
情報活用能力→情報収集力・分析力
将来設計能力→企画計画力・ポジショニング理解力
意志決定能力→問題解決力・選択力・行動力

■商店街の特色や課題 (基本情報)

- ・ 地域の人たちとのふれあいを大切にする商店街づくり
「堀之内に住んで良かったな」と聞こえる通りづくり
- ・ 個店の顧客や売上アップ
- ・ 妙法寺門前という地域特性の有効活用
縁日の活用 (毎月3の付く日)
- ・ 阿佐ヶ谷美術専門学校とのコラボレーション
- ・ 活性化が負担にならない、ルール作り (堀之内の約束)

■絞り込み (KEYWORD)

ニュータイプ
縁日の活性化
(千日紅市)



目的 賑わいの復興 (堀之内ブランディング)

目標 縁日逸品による売上アップ

■展開 (アイデア)

- ・ 商店街の持つ環境資産 (店・商品・サービス・イベント) の有効活用。
- ・ 妙法寺HAB展開 (ブランディングのセンターとして位置づける)
- ・ ASABIとのコラボ企画 (堀之内デザインLab企画)
- ・ 妙法寺縁日に連動した個店施策の実施。
- ・ 地域の活動との共存の中での事業連動。

■手段 (具体的展望)

- ・ 約3年間の商店街活動で育んできたノウハウやネットワークを再確認し、新たな活動を企画、計画する。
- ・ 参加者みんながWIN&WINの関係を構築出来る基本ルール (堀之内のお約束) の作成。
- ・ 新たな収益配分構造の構築と、地域環境利益の拡大再生産。

■環境及び条件等

内部環境 (商店街内)

- ・ 商店街イベント (夏祭り) も充実してきた。
- ・ 個店の売上アップに連動する活動の推進。
- ・ 各店舗の事情に合わせた小さなお茶会等の充実

外部環境 (商店街外)

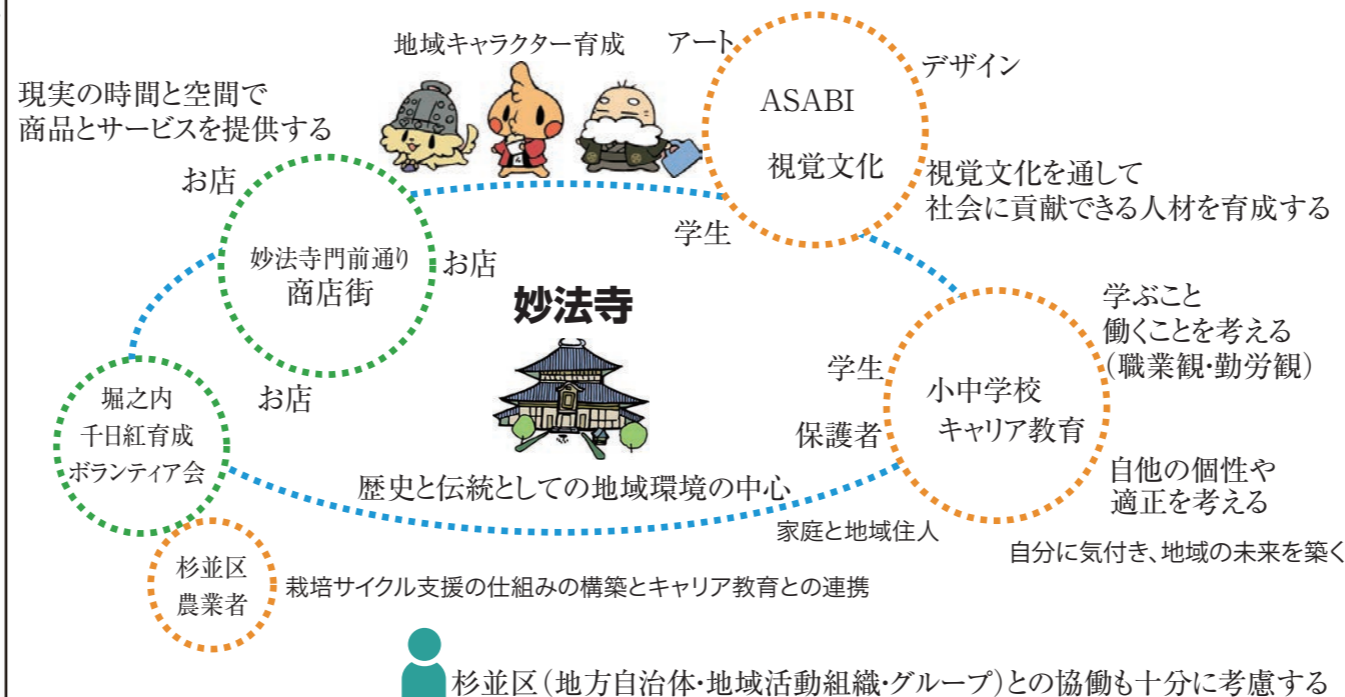
- ・ 妙法寺さんが協力的にご支援下さる。
- ・ イベントやキャラクター関連で、ASABIの先生や生徒さんの協力関係が構築できつつある。
- ・ 地域の自治会の協力体制も出来てきた。
- ・ 地域のPTAや女性の集い等の協力体制も出来てきた。

活用環境

- ・ 杉並区からの商店街活動助成金の支援。
- ・ 東京中小企業振興公社からの専門家派遣支援。

■構想図 (より相手に理解を深めてもらうためにイメージで描いてみよう)

- ・ 縁日の商品の開発と販売から、個店の増客と認知度の向上 (発信は紙媒体とWEB)。
- ・ 縁日の商品の開発と販売から、妙法寺への参拝客増加 → 妙法寺門前通り商店街ブランドの向上。
- ・ ホームページや紙媒体での他地区との差別化を、妙法寺縁日をコアとして打ち出し、周辺地域集客。
- ・ 妙法寺と、周辺地域組織 (自治体・地域の教育機関&PTA) と、より良い関係を密にし成果の得るルールを作成する。



新たな地域資産活用機能構築構想 (案)

(地域資源の相互連繋: Give&Give)

機能の相互補完 (堀之内デザインLab)

お店 ASABI

お店の空間と商品 → 実践デザイン実験室

商品販促ポスター ← Designの学びの実践

地域活性・販促・学び・お店支援の資金確保

地域キャラクターの育成 (goodsの開発&販売)

お店 ASABI

<企画・アイデア検討会の開催で地域活性>

商品・サービスの開発 → 新商品開発と収益

店舗・HP等、発表の場の提供 ← 作品の発表

地域内資産 (人・モノ・環境他) を相互に補う絆の連携の仕組みの構築

めざす、個性あふれる地域ブランドコンセプト

- ・ 未来をつくる人々が育つ、堀ノ内
- ・ みんなで支え合う、堀ノ内
- ・ 訪ねてみたいまち、堀ノ内



■次のステップへの狙い (一粒で二度美味しいために...)

商店街の商品やサービスだけの情報発信にとどまらず、堀之内地域の、歴史・伝統・文化と地域の変化 (江戸時代・戦前・戦後) をとらえた情報の発信し、より魅力的なまちづくりのいちやくを担う。

昔の日本には「月待ち」という美しい風習があった。毎月二十三日の夜に皆で集まり、楽しく飲み食いをしながら月の出を待って願掛けをするものである。杉並区堀之内にある妙法寺には「二十三夜堂」があり、今も願掛けに訪れる人がいる (毎月三日・十三日・二十三日は妙法寺のご縁日)。縁日とは「特定の神仏とご縁を結ぶ日」のことで、この日にお参りすると、ご利益が何倍にもなるということから、江戸時代の庶民たちは、縁日になると、あちこちのお寺や神社にお参りに出かけたのである。そんな庶民の風情を表したご当地由来の古典落語「堀之内」は有名である。その妙法寺の門前通りにある商店街が、妙法寺門前通り商店会である。

